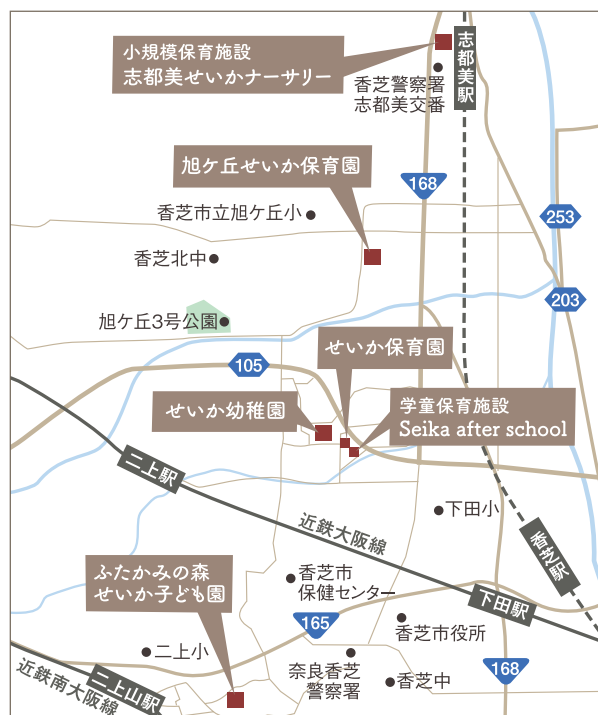




NARA SEIKA
KINDERGARTEN

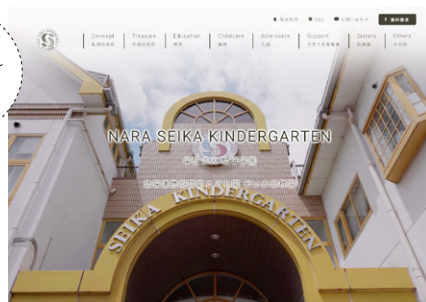
0歳児から語りかけて、褒めて
「将来しあわせになる子」を育てる



学校法人 誠華学園
幼保連携型認定こども園
せいか幼稚園

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂4丁目958番地
tel 0745-77-8900

ブログで
日々の保育の様子を
お伝えしています。



<http://www.seikayouchien.ed.jp/>

学校法人 誠華学園 幼保連携型認定こども園

せいか幼稚園

NARA SEIKA
KINDERGARTEN





NARA SEIKA KINDERGARTEN

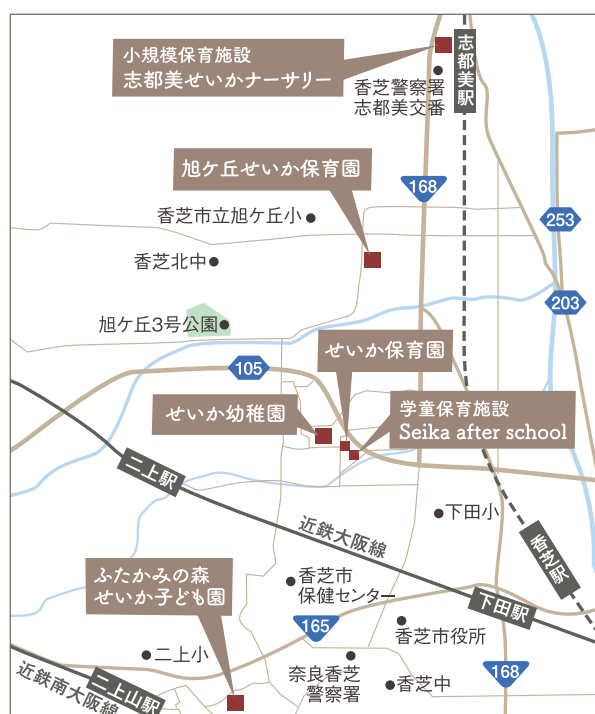
0歳児から語りかけて、褒めて
「将来しあわせになる子」を育てる



学校法人 誠華学園 幼保連携型認定こども園

せいか幼稚園

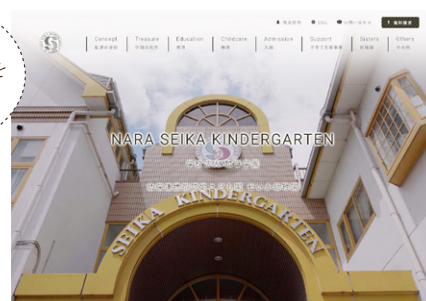
NARA SEIKA KINDERGARTEN



学校法人 誠華学園
幼保連携型認定こども園
せいか幼稚園

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂4丁目958番地
tel 0745-77-8900

ブログで
日々の保育の様子を
お伝えしています。



<http://www.seikayouchien.ed.jp/>

SEIKA EDUCATIONAL IDEAL

将来しあわせになる子、 将来伸びていく子を育てる

人は誰もが数えきれないほどの良さを持ってこの世に生まれてきます。

せいか幼稚園ではその良さをひとつひとつ見つけ出し、その子自身に伝えていきたいのです。

その子にしかない輝きを伸ばすために。

SEIKA EDUCATIONAL GOAL

せいか幼稚園には 4つ の教育目標があります。

no. 1

健康で明るくたくましい子ども

no. 2

自ら考え、進んで行動する子ども

no. 3

優しく思いやりがあり、
協力する子ども

no. 4

豊かな感性を持ち、
のびのび表現できる子ども



子どもの無限の可能性を広げるために
せいか幼稚園では大切にしている教育方針がふたつあります。

褒め育て長所伸展法

educational
policy

01

POINT

子どもに自己肯定感を
もってもらうために、
褒め言葉のシャワーを！

ひとりひとりの子どもの良い所を見つけ出し、言葉にして伝えます。褒め言葉のシャワーを毎日、何度でも子どもに浴びせて、自分のやる事は喜んでもらえるんだ、自分はここにいてよかったんだ、生まれてきてよかったんだという自己肯定を持つように育てます。自分の事が好きで自分に自信を持てる子ども、つまり、自己肯定感を持つ子どもこそ、いろんな事に興味関心を持ち、意欲的に行動できるようになるのです。

幼児の頃から本物を

educational
policy

02

POINT

幼児期に本物を知り、
経験する事が将来の
豊かな感性のベースに！

本物に囲まれた環境で育つと、見る目が高まり感性が磨かれ、将来の豊かな感性の布石になると考えています。例えば子どもが演奏する楽器は大人が使用する本物の楽器を使用し、園内のあちらこちらに飾ってある絵画は全て原画です。英語教育は外国人講師によるネイティブな発音を習得してもらいます。人格や感覚の土台をつくり、聴覚など最も発達する幼児期だからこそ、本物を経験する環境づくりに取り組んでいます。



MUSIC

せいか幼稚園が
大切にしている教育

音楽指導

音楽を通して 学んでほしいこと

それは楽譜が読めるようになることや難しい曲を演奏できるようになることはありません。もちろん、それらも大切なことですが、せいか幼稚園では練習する過程での子どもが学ぶ姿勢や学ぶ楽しさを重要視しています。

4・5歳児が演奏する曲は多くの楽器に分かれていくため、

個別指導が基本になります。その指導は先生が少し演奏し、子どもが見て聴きそれを真似ていきます。先生が指導の中で励まし褒めることで、子どもたちがもっとしたい、楽しい、と感じることができ、集中力をもって練習することができます。集中力が身につくことで将来の学習の基本ができます。



- seika of education -

MUSIC

毎年2月に音楽会を開催

音楽会は近くのホールを借り切って開催します。
5歳児の全ての園児が打楽器を担当します。
5歳児が演奏する曲は必ずクラシック音楽。
流行に左右されず、永遠にすたれる事がない
クラシック音楽を学ぶことが
将来の財産になると考えています。



マリンバ、スネア・バスドラム、
ビブラフォンやシンセサイザー
などのパートを担当します。
もちろん楽器はYAMAHAや
KOROGI社、斎藤楽器など
理事長の音楽体験から一流の
楽器を選定しています。

本番でしか学べない 大切なこと

演奏前のドキドキした気持ち、緊張感の中で
今までたくさん練習したことを発揮すること、
また一生懸命だからこそ失敗してしまうこと
など、音楽会という本番でしか体験できない
さまざまな感情が子どもたちには生まれます。
また、みんなと一緒に素晴らしい演奏ができた
達成感、おうちの方からたくさん褒めてもらえる
充実感など言い尽くすことができないほどの
体験が将来の幸せにつながります。



音楽の練習を通して学ぶ姿勢を知る。
本番だからこそ得られるさまざまな感情を体験。



HOMEROOM

せいか幼稚園が
大切にしている教育

朝の会

少しずつの積み重ねが 大きな成長に

ある日突然、子どもが劇的に成長する…それはありません。日々の何気ないことを少しずつ積み重ねて子どもは成長します。もし、短い期間で成長を感じたならば、それまでに小さな積み重ねをしているからです。コップに一滴ずつ水をためている間はなかなか変化が見られませんが、いっぱいになった瞬間、一気に水がこぼれだすのと似ています。

せいか幼稚園の朝の会はこの小さな水滴です。毎日、15分～20分間、先生の話聞いて返事し、体を動かす。短い時間ではありますが、朝の会は「先生の話集中して聞く練習」なのです。すべての学習の基礎となる「聞く姿勢を身に着ける」ことは将来、伸びていく子どもに必要な土台となるでしょう。



HOMEROOM



子どもが集中しやすいように 朝の会の内容を変えていきます

一般的に幼児期の子どもの集中力はとても短く、自分に興味のあることしかしたがりません。また、興味がコロコロ変わってしまうのも特徴です。そこで、先生たちは子どもが集中しやすいように朝の会の内容を組み立てます。出席確認、論語、音楽指導、数、ひらがなや季節や場所・時間にあったあいさつ、左右上下などの基本的な生活事項も含まれます。



聞く力がついた子どもは、 考える力も身につく

朝の会は毎日、継続して行われます。一日の内容としては少しのことですが、継続して行うことによって積み重なり、やがて大きな財産となります。また、先生の問いをしっかりと見て、聞いていないと答えられないようになっており、覚えさせるだけでなく、自分で考える力を育てる取り組みも行っています。



子どもの大きな成長につながる
小さな積み重ねが毎日の朝の会。

朝の会は先生の話集中して聞く練習の場。
聞く姿勢は全ての学習に共通する最初のステップ。

FINGERPLAY

せいか幼稚園が
大切にしている教育

指先あそび

自分で自分をトレーニングする、 それが「指先あそび」

指先を使うことが知能の発達において優れていることは皆さん
ご存知だと思いますが、子どもにとって指先あそびは自分で自分を
トレーニングする重要な遊びなのです。指先あそびでつかう
おもちゃ、例えばひも通しやカード入れ、ボール移しやボタンはめ
などそれらは子どもの発達段階を踏まえた上で幼児特有の知的
好奇心を考慮して計算されつくられたものです。子どもは指をどう

使えばボタンがはめられるか、どうすればひもを通す事ができるか
など繰り返し遊ぶことで感覚を養い、視覚と指先の感覚を連動
させていくのです。いきなり子どもに着替える練習をさせても子どもは
ボタンの位置がわからないのでとても難しく感じます。まず、こう
いった指先あそびでボタンはめができるようになって感覚を
養ってから、次に自分で服のボタンがはめられるようになるのです。



- seika of education - FINGERPLAY



年齢・月齢に合わせて
好奇心をもてるおもちゃ
を用意しています！



自分で「できた!」を判断し、 達成感を知る

指先あそびの効果はまだあります。すべての遊びは「まだできていない」
「全部正しくできた」の判断を子ども自身ですることになります。「ボタン
が全部はまった」「カードが全部入れられた」「ボールを右から左に全部
移せた」これらを先生から教わるのではなく、自分自身でできた、と
判断することで達成感を得ることができます。達成感を知ることは
とても重要です。この感覚を味わうために自ら進んで何度も繰り返
返して行う、それは将来のすべての学習に通じていきます。



人を助け、思いやり、 誰かの役に立とうという考え方へ

お友達が遊んでいる様子を見ることも大切な学びです。
お友達の様子を見て、真似をし、自分ならこうしよう、と
考える力もつきます。

また、指先あそびで知的欲求を満たした子どもは、穏やか
になり、お友達を助け、思いやりのある行動を見せます。
そして自分も誰かの役に立とうと振る舞い始めるのです。
指先あそびにより自分中心の思考から社会性と学びを
養うベースがつくられていきます。



指先あそびは「感覚を養う」「達成感を知る」「社会性や学びを養うベース」。

FOOD EDUCATION

せいか幼稚園が
大切にしている教育

食育

「食農体験」や「給食お手伝い活動」を通して
興味・感心を高める

自ら進んで食べようとする気持ち、食べ物を大切にする心が
育つよう、食べ物への興味や関心を高める活動として「食農
体験」や「給食お手伝い活動」を行っています。

例えばランチルームに面した農園に野菜の苗を植え、育て、
収穫したものを実際に味わいます。また、玉ねぎの皮むきや
ピーマンの種とり、そら豆のさやむきなどを手伝いながら食材に

触れ、その食材が給食メニューとして調理されます。食材に
触れ、料理の過程を体験する事で子どもは食べ物に親しみを
感じ、食べてみたいものが増え、進んで食べようとする気持ち
が育ちます。また、子どもなりに食べ物を大切にする気持ち
や用意してくれる人への感謝の気持ちが自然と芽生えます。



FOODEDUCATION

「野菜を育て、収穫し、調理して食べる」
そのストーリーを体感

ランチルームはオープンキッチン。調理する
様子を子どもが見やすいように、ガラス
張りにして、さらにキッチンの床は30センチ
下げて子どもの目線と合わせました。また
ランチルームからはオープンテラスと農園
につながり、育てている野菜が給食の
メニューに入っているとそれを確認する
事もできます。子どもは食べるまでにいろ
んなストーリーがある事をこのランチ
ルームで知ることができます。

「友達と一緒に会話を楽しみ
食事をする楽しさ」は心の栄養に

ランチルームの中央に暖炉をしつらえ、木製の椅子やテーブルは丸みを
付けたオリジナルデザインの家具をそろえました。本物の火や木があり
ぬくもりのある空間で、季節を感じながら友達や先生と「おいしいね」と
会話を弾ませながら食事をしてほしいからです。ランチルームはただ
給食を食べ体に必要な栄養を取る場所ではありません。友達と一緒に
食事をし楽しむ食卓は子どもの心を豊かに育みます。



食材を育て、収穫し、食べる楽しさを身近に体感できる農園とオープンテラス。
食事の楽しさを知り、体の栄養と心の栄養を育むランチルーム。



ENGLISH

せいか幼稚園が
大切にしている教育

正課英語レッスン

日常に英語が溶け込んでいる
そんな環境づくりを

聴力がもっとも発達する幼児期に本物の英語にふれてもらいます。毎週木曜日にネイティブの外国人教師が英語のカード遊びや英語の歌を歌うなど楽しく遊びながら、英語の音のベースを築いていきます。また、日常生活の中でも英語に触れるよう工夫しています。英語しか話さないレイチェル先生(TOEIC920点)が、毎日の朝の会やバスの乗り降り、挨拶、給食など様々なシーンで子どもに語りかけます。子どもはレイチェル先生が英語しか話さないのになんとか英語で応えようと努力します。

英語は
相手に伝えるための道具。
学びは楽しく、ネイティブな
音の記憶を育てる。



GYMNASTICS

せいか幼稚園が
大切にしている教育

正課体操

基礎体力の向上と
精神的な面でのたくましさを学ぶ

毎週火曜日には力健スポーツクラブの経験豊富な専任講師による運動・体操教育を実施しています。この正課体操の時間は「体を動かす＝楽しい」ということを第一に、最近の子どもに欠けているといわれる基礎体力や精神面でのたくましさを身に付けます。跳び箱や鉄棒、縄跳び、組立体操など専門のプログラムで子どものやる気を育て、自らやってみたい、チャレンジしたいと思える環境で体を動かします。

プロの指導で
子どものチャレンジする
気持ちを育てながら
体を動かす楽しさを!



せいか幼稚園で過ごすからこそ見る事ができる、それぞれの年齢の成長の姿

0・1歳児(6年・5年保育)

愛され育つ経験で自己肯定感を育みます。



生活の中で自然に自立する事を体得できるように、グループ保育を行います。その中で生活リズムと情緒の安定、そして愛され育つ経験(ほめ育て・語りかけ育児)の繰り返しで自己肯定感を育みます。



言葉のやり取りが難しい時期だからこそ、愛情をもって語りかけ、ふれあい、コミュニケーションをとります。優しく受け入れられた経験が信頼となり、優しい気持ちを持つ子どもへと成長します。

相手を思いやる気持ちより、自分のやりたい気持ちの方が強いので衝突することもあります。うまくできないけれど、なんでも自分でしたくなる時期。その思いに応えてうまくできるように見守りながらフォローし、毎日の小さな成功体験の積み重ねを大切にします。



握る・つまむ・押す・引く・積む・回す…など体を大きく使った遊びから一人一人が集中して遊びこむ指先あそびができるように、一人で遊べるおもちゃを発達に合わせて手の届くところにたくさん用意しています。

2歳児(4年保育)

家庭では難しい遊びや基本的生活習慣を身に着ける援助をしています。

自我や自己主張が表立ってくる2歳児は活動の中で「いや」「やりたくない」という姿も見られます。言う事を聞かせるのではなく、子どもの言う事(想い)を聞いてあげる、受け止めてあげる姿勢を大切にしています。



2歳児は幼稚園のカリキュラムをこなすことに重点を置いておらず、家の中以外の社会に慣れる事に重点を置いています。



一日の生活は遊びが中心で、家庭だけでは難しい幅広い経験をさせることができます。また、生活習慣の自立に向けての食事・着脱・排泄・午睡を個々の発達と生活リズムに合わせて援助していきます。



3歳児(3年保育)

先生との信頼関係を築く経験が教育のベースになります。

まず、子どもは先生と人間的な信頼関係を築きます。この経験でご家族以外にも信頼できる人がいるという事を理解します。せいか幼稚園ではこの関係こそが教育のベースと考え、子どもと先生との人間関係を大切にしています。



子どもは泣いても笑っても怒っても、先生に受け止めてもらえる経験を積みます。また、言葉が未発達で急に手を出してしまう事がありますが、少しずつ自分の思いを言語により素直に出せるように育てます。



先生との信頼関係ができて初めてしつけができるようになり、様々な遊びを通して基礎的なリズム指導、絵画制作ができるようになります。せいか幼稚園では「遊びは学び」ととらえており、これらすべてが4歳児・5歳児の様々な行事(運動会・音楽会など)の基礎になります。



4歳児(2年保育)

けんかをする、泣く、不安定になる…それは成長のチャンスです。



言葉も著しく成長し、自己主張できるようになります。そのため、この年代の子どもたちの間には急にぶつかり合いが増え、けんかをするようになっていきます。これは成長のチャンスの増加です。

泣いたり、不安定になったりする子どもも増えますが、こうして「もまれる」事で社会性が芽生えていきます。この時期に結論を急いで大人の力で押さえつけてしまう事は好ましくありません。けんかをしたと報告がありましたら、「わが子は順調に育っている」とご安心ください。



3歳児で経験してきたリズム奏、絵画をベースとして様々な事に挑戦していきます。マーチング演奏、制作、器楽合奏などは4歳児であるものの、大人が観てもその素晴らしさに心が動かされます。

5歳児(1年保育)

成長の「旬」だからこそ、やってみようという気持ちを大切にします。

4歳児で嵐のような主張のぶつかり合いを経験してきた子どもは、5歳児の時代になると次第に共感する心や自分と違う他人の思いに気付き、他者理解の芽が育ちます。



同情や思いやり、判断力などの客観性も育ち、必要な場面では自分の欲求や思いをいったん抑え、状況を客観視できる自己抑制がきくようになります。そして、自分の持っている力より背伸びをして、なんでもやってみようという気持ちが旺盛になります。まさに成長の「旬」といえます。



様々な行事(運動会・音楽会など)はすべて5歳児に花が咲きます。3歳児・4歳児の演技、演奏と明らかな違いがでますので、その様子には感動を感じずにはられません。せいか幼稚園で過ごしたからこそ見る事ができる成長した姿は、保護者の方にとっても一生の宝物になるでしょう。



せいか幼稚園の先生は 「ほめ育て」のプロフェッショナルです。

子どもは先生とのかかわりで成長します。

せいかの先生の姿が子どもたちにとって理想であり憧れであるように。

そう意識して自らを高める努力を怠らない先生が子どもたちの成長を見守り、育てていきます。



新豊詩織 先生（2014年採用）

子どもたちが大好き！

出産を経てお母様方の気持ちをもっと理解できるようになりました。

子どもが好きでこの仕事に就き、自身も母親になってからその気持ちをもっと強くなりました。2歳児クラスの子どもたちは、お母様と離れがたく泣いてしまう子も少なくありません。ですから子どもたちにここは楽しい場所だよ、安心できる場所だよと思ってもらえるようにスキンシップを多くとり、愛着関係を深めるようにしています。また、お母様方から学ぶこともたくさんあります。お母様方が気になっていること、悩んでいることなどを共有し、改善していけるように努力していきます。



米田千香陽 先生（2017年採用）

元気で笑顔が私のモットー。

子どもの成長を日々感じるのが幸せです！

子どもの頃から幼稚園の先生になることが夢でした。その夢が叶い、子どもたちとふれあい、成長を見守ることができて日々充実しています。担当しているクラスの子どもたちは体を動かすのが大好きで明るい子が多いので、一緒になってお外で走り回っています。「いやいや期」の子どもにはできるだけ話を聞いて、ダメな事はダメと言いそのあとはしっかりコミュニケーションをとるようにしています。子どもひとりひとりと向き合い、他の先生とも連携を取りながら毎日楽しい幼稚園でいられるような環境づくりをしています。



森脇実紀 先生（2011年採用）

**子どもは毎日の積み重ねが大切。
たくさんのほめ言葉で
子どもたちの成長を見守ります。**

言葉を覚える時期の子どもたちを担当していますから、ほめ言葉のレパートリーをたくさん用意して今日はこの言葉、明日はこの言葉と子どもにあわせて言葉かけをしています。子どもたちは毎日、少しずつ成長しています。9月の運動会ではできなくても、10月のお遊戯会ではできるように日々の積み重ねを大切にしています。職員たちが皆、仲が良いのもせいか幼稚園の特徴のひとつ。保護者の皆様に信頼してもらえるよう、社会人としてのマナーも研修などを通じて勉強しています。



加門朋子 先生（2012年採用）

**しからなくてはいけない時はちゃんと指導する。
メリハリをつけて、短くわかりやすく注意し、
ほめる時は全力でほめます。**

もうすぐ小学校にあがりますし、音楽会の練習など子どもたちにとっても頑張らなくてはいけないシーンが増える年長クラス。頑張る時に頑張れるよう、先生との関係がなみなにならないよう気を付けています。練習中もいい雰囲気で作る気をもってできるように、メリハリをつけています。また、ほめ育てというせいか幼稚園の教育方針だからではなく、心からほめたいからほめ言葉をたくさんかけています。保護者の方々ともしっかりとコミュニケーションをとり、さらなる成長を手助けしていきます。



**せいか幼稚園の先生は意欲的で自身も成長することを怠らない、
そして何より子どもが大好きな先生ばかりです。**



SPECIAL EDITION

子どもたちは幼稚園でどう過ごしているの？
ちゃんとできている？ わがまま言っていない？ さみしくない？

子どもの一日に密着取材！

これから子どもを幼稚園に入園させる保護者さまから一番多く寄せられるのは
「ウチの子は幼稚園でどう過ごすの？やっていけるのかしら…？」というお言葉。

その疑問を少しでも解決できるよう、2歳児クラスに通うゆうくんを密着取材し、幼稚園での一日をご紹介します。

START/

8:30

お母様と一緒に
元気いっぱい幼稚園に登園

毎日、9時までには登園し、乳児棟へ向かいます。
教室に入る前に前室があるので、そちらでスモックに着替えます。

上履きも自分で
履けます！



ママとお別れ、
ちょっと寂しい…



でも、先生と
お友達の手へ！

9:10



朝の会では元気にお返事！

せいか幼稚園では毎日、朝の会が行われます。
最初はお名前を呼ばれてもなかなかお返事できなかった子どもたち。
でも、毎日の積み重ねでしっかり元気に手をあげてお返事できるようになります。



椅子だって
自分で運べるよ



仲良しの
お友達とおしゃべり



先生が教えてくれる
からがんばる！

9:30



栄養たっぷりのおやつはとっても楽しい時間

休み間もなく動き回る幼児にとっておやつはとっても大切。
せいか幼稚園のおやつにはばしやクラッカー、牛乳など
成長段階で必要な栄養をたっぷり含む食材にこだわっています。



先生に言われる
前に自分で



今日のおやつは
何かな？



みんなと
楽しい時間！

10:20



とびばこだって、鉄棒だってチャレンジ！

お遊戯室で体操・サーキットの時間です。
専門の先生が安全面もしっかり考慮にいられて指導してくれます。
やってみたい、チャレンジしたいと思う気持ちを大切に楽しく体を動かし、
基礎体力を高めます。



まずは先生に
礼からはじめるよ



とびばこポーズ
決まった！



説明もしっかり
聞かなきゃ

10:50

待ちに待ったお外遊び！
広い園庭を走り回って大はしゃぎ

子どもたちはお外で走り回るのが大好き。
せいか幼稚園には転んでも痛くないように芝生を敷いた広い園庭があります。
また、大型の遊具もあり、アスレチック気分でも楽しめます。



ちょっと怖いけど
先生がいるから



できた！
楽しかった！



お馬さんにも
乗れるようになったよ！

11:40

おなかペコペコ。
おいしいランチをみんなで「いただきます！」

ランチルームから運ばれてくる食事は温かいものは温かく、冷たいものは冷たく。
昆布や鰹から出汁をとり、肉・魚・野菜など栄養バランスが考えられた献立は
子どもに大人気。午前中にしっかり体を動かしてお腹を空かせているので小食や
好き嫌が多い子も完食します。



食器片づけも
できるもん



ごはんの後は
歯みがき



お昼寝タイムzzz

12:30からお昼寝、午後からもお外遊びやサーキットなど体を動かします

元気いっぱい
走り回るよ！



乳児クラス(0～2歳児)

- 7:00 ▶ 早朝保育・順次登園
各年齢に分かれて教室内で遊びます
- 9:10 ▶ 朝の会・おやつ
- 10:00 ▶ 保育活動(外遊び・サーキット・指先あそび)
- 11:30 ▶ 給食
- 12:30 ▶ 午睡
- 14:00 ▶ 降園(2歳児月極)
- 15:00 ▶ おやつ
- 16:00 ▶ 午後の活動
- 18:00 ▶ 降園(3号認定こども)



幼児クラス(3～5歳児)

- 7:00 ▶ 早朝保育・順次登園
各年齢に分かれて園庭・教室内で遊びます
- 9:30 ▶ 朝の会
- 10:00 ▶ 設定保育(年齢・発達・季節にあわせた活動)
音楽・体操・制作・絵画など、生活と遊び
- 11:30 ▶ ランチルームにて給食(2部構成)
- 13:00 ▶ 設定保育
- 14:00 ▶ 降園(1号認定子ども)
- 15:00 ▶ おやつ(預かり保育のお子様)／平日なかよし(預かり保育)
課外授業※希望者のみ
- 18:00 ▶ 降園



せいか幼稚園の一年

発表する場があるから頑張れる。

様々なイベントを通して子どもの成長を飛躍的に高めます。

練習の成果を発揮できるよう、運動会やお遊戯会、音楽会など大規模なイベントや子どもの感性を高めるようなイベントを数多く開催しています。

大きな行事は保護者の方々にも参加していただきやすいように土曜日・日曜日に行っています。

{ 入園式 }

Admission Ceremony



ワクワク・ドキドキの入園式。子どもは先生からペンダントをかけてもらう事からスタートです!

{ 弦楽コンサート }

Strings Concert



「せいかスティングカルテット」の皆様による本格的なコンサートです。子どもたちは美しい音色と綺麗なドレスにうっとり。真剣に聴き入ります。

{ お遊戯会 }

Performance Day



お遊戯会はクラス単位で取り組むイベントです。題目は自由。クラスによってダンスや演劇、オペラなどさまざま。クラスのみんなと一致団結する事で協調性が生まれます。

{ 音楽会・キッズフェスタ }

Music Festival



ホールを貸し切って開催します。子どもたちは大人が使用する本格的な楽器を使い、毎日の練習の成果を発表します。緊張で練習通りできない子もいますが、これもいい経験です。

Apr.

入園式

春の遠足

内科検診

May

学年会

交通安全指導

防犯教室

Jun.

弦楽コンサート

Jul.

歯科検診

ふれあい参観

個人懇談会

Aug.

二学期開始

Sep.

運動会

Oct.

敬老参観

秋の味覚狩り

Nov.

お遊戯会

自由参観・作品展

創立記念日

宿泊保育(5歳児)

Dec.

クリスマス金管コンサート

クリスマス会

おもちゃつき

Jan.

保育参観

耐寒マラソン

Feb.

豆まき会

音楽会

人形劇

Mar.

クッキング保育

お別れ集会

卒園式

{ 運動会 }

Sports Day



観客数が一番多いイベントが運動会。練習から真剣に取り組めます。みんなでそろって動く事も、ポーズを決める事もでき、夏フェスタよりも成長した姿が見られます。

{ 保育参観 }

Childcare Visiting



保護者の方々に日常のクラス風景を見てもらい、子どもたちの幼稚園での普段の姿を確認してもらいます。ご家庭とは違う様子を見てビックリする保護者の方々もいますよ。

{ 卒園式 }

Graduation Ceremony



さらなる成長を心から願い、せいか幼稚園を送り出します。入園式とはちがい、制服が似合った姿を見ると保護者の方々だけでなく職員達も涙があふれます。



- 子どもたちのための施設 -

ORIGINAL PLAYGROUND

オリジナル大型遊具

カラダを思いっきり動かして、昨日できなかった事に挑戦する。毎日、繰り返しても飽きずに挑戦意欲を刺激するような遊具を備えています。勇気をもってチャレンジすること、気に入った遊びは何度でも繰り返し遊べること、予期しない動きができ変化に富んでいることなど様々な要素が組み込まれ、安全性も考慮しています。



ネットトンネル

歩くたびに揺れるネットのトンネルは全身のバランス感覚を養います。子どもにとっては大きな関門となるでしょう。



ジャンピングスポット

勇気試しの場所。ハラハラ・ドキドキの不安と怖さが入り混じる中、勇気を出して飛び降りた時の達成感は子どもの自信につながります。



チューブスライド

カーブしたり、まっすぐだったり。チューブ内を滑る一瞬の間にいろんな感覚を楽しむことができるスリリングなスライダーです。



パイプリンク

階段の手すりのようなパイプはスライダーへの入り口へ直結。程よく距離もあり、バランス感覚を養います。



芝生のぼり坂

登っては滑るを繰り返し楽しめる芝生のぼり坂は、年少さんと登ることが難しく、憧れの場所。楽しそうなお兄さん、お姉さんの真似をして挑戦します。



もぐりトンネル

かがんだままの姿勢で動くことで、身体を自由に扱う制御能力と柔軟性を育てます。子どもたちが大好きな隠れる場所としても人気です。



スクリーンのぼり

最も難易度の高いエリアで、全身の力が付かないと上れません。上った先にチューブスライドがあるため、子どもたちはこの壁を上るために様々なチャレンジをしています。



クライミングロープ

棒を登るよりも不安定で難しい、上下で結ばれた垂直のロープを登ります。足がかりになるようなこぶもなく、難易度が高いのが特徴です。



クライミングウォールとキューピー

ハコの内外にグリップがついたクライミングです。穴から出入りするには体をねじる必要があります。身体の使い方と思考力を養う遊具です。

\ POINT /

- もぐる・はう
- あるく・バランス
- つかむ・のぼる
- すべる・はしる
- とぶ・とびおる
- ぶらさがる・ゆれる
- 向上心
- 憧れ
- 挑戦

- 子どもたちのための施設 - LUNCH ROOM

ランチルーム

せいか幼稚園の教育方針のひとつ「幼児の頃こそ本物を」を表現したのがランチルーム。木材など天然の素材を使い、季節を感じて友達や先生と一緒に語らい食べる楽しさを味わえる場所として子どもひとりひとりの心を豊かに育みます。



木の家具

子どもが座る椅子と机はこのランチルームに似合うようにデザインされたオリジナルの家具です。椅子は木の風合いをより感じられるように丸みを帯びたデザインです。



農園とテラス

ランチルームに面して農園があり、農園をのぞむテラスを設置しました。畑の野菜の成長や変化に気付き、触る・見る・嗅ぐなど実際に体感できる場所です。



暖炉

家でもIH化が進み、火を見る機会が少ない子どもに、安全に火の匂いを体験できる場所としての暖炉。火のぬくもりや温度、色など様々な事に触れることができます。



ガラス張りのキッチンとアイランドカウンター

調理中の姿を子どもたちにも見てもらい、料理への関心を高めるためにキッチンはガラス張りにしました。アイランドカウンターは子どもが配膳しやすいように低くつくり、子ども目線で配膳のお手伝いができる工夫をしました。



本棚

自由に絵本を読んでもらえるように、本棚やデスク、椅子などを用意し、知識的欲求を満たすエリアも用意しました。



キッズデザイン賞を受賞

子どもたちの発達と活動に応じた保育室環境と暖炉のある農園ランチルームは「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門」でキッズデザイン賞を受賞しました！

- 子どもたちのための施設 -

THE ROOM FOR UP TO 2 YEARS OLD

0歳～2歳児の子どものための特別な教室

0歳～2歳児は生活リズムをつくるために園舎の環境も工夫が必要です。子どもの遊びや生活の動線を考えて子ども目線で設計し、木のぬくもりを感じる事ができるようデザインしました。



安心してトイレに行けるようブースをなくし、教室からも見える清潔なトイレ



教室に入る前に、落ち着いて準備できる前室は子どもの気分を切り替える場所



子どもの体にフィットするよう造られた木製の椅子



公園や池などをモチーフにした円形ベンチは子どもたちのお気に入りの場所

- 子どもたちのための施設 -

THE ROOM FOR 3 YEARS OLD

3歳児の子どものための特別な教室(YYルーム)

3クラス全体を大きなエリアとし、その中で個別遊び、集団活動、着替え、トイレなどエリアに分け、今までの教室の考え方を一新しました。



課外授業

14時以降は子どもの個性・能力をさらに伸ばすために、様々な課外授業をご利用できます。せいか幼稚園で大切にしている理念をご理解いただいた、情熱あふれる一流の先生方が子どもの指導に当たります。課外授業を利用する事で本格的な指導を受ける事ができますので、子どもの未来の選択肢も広がるでしょう。

※すべての課外授業は園内で行います。園から各教室の送迎は講師の先生で行います。
※課外授業を利用された方のバス送迎は行っておりません。※曜日・料金は随時変更されることがあります。



VIOLIN ヴァイオリン教室



対 象 3歳児(年少)以上～大人
開 催 日 随時
料 金 個別レッスン／入会金:5,000円 月8,000円(レンタルヴァイオリン有)
グループレッスン／入会金なし 月6,500円
※グループレッソンは保護者同伴レッスンではありません



講 師 出川園子(上野学園大学音楽部器楽学科卒業、関西フィルハーモニー管弦楽団など
在版オーケストラでの客演、アンサンブル等で活動中)
佐々木真美(東京芸術大学卒業)

ENGLISH 英会話教室



対 象 3歳児(年少)以上～大人
開 催 日 随時
料 金 入会金:10,800円 月7,920円
教材費:16,200円(初回のみ)



講 師 Alan Harrington アラン ハリントン
(アメリカ人と日本人のハーフ。せいか幼稚園英会話専属講師)
Rachel レイチェル
(京都外国語大学外国語学部英米語学科を経て アメリカセントラル
ワシントン大学卒業。せいか幼稚園英会話講師。TOEIC920点)



PIANO ピアノ教室



対 象 3歳児(年少)以上～大人
開 催 日 随時
料 金 月6,000円
講 師 滝下千賀子(大阪音楽大学短期大学部器楽学科ピアノ専攻卒業)
江藤宏美(大阪音楽大学音楽部器楽学科ピアノ専攻卒業を経て
同大学音楽専攻科器楽専攻修了)
田中沙季(大阪音楽大学音楽部器楽学科ピアノ専攻卒業)

BALLET バレエ教室



対 象 3歳児(年少)以上～大人
開 催 日 金曜日
料 金 入会金:5,000円 月7,000円
講 師 島本紗智
(アートバレエ難波津バレエ団、AIS芦屋ユースバレエ団を経てヒノウエバレエアート所属。
数々の舞台・ミュージカルで活躍中)

ART 絵画造形教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
開 催 日 金曜日
料 金 入会金:5,250円 月6,825円
提 供 教材費:5,420円
河合造形教室

STUDY 学研教室



対 象 3歳児(年少)以上～小学生
開 催 日 火・金曜日
料 金 週2回:8,000円 週1回:6,000円
提 供 学研教室

RHYTHMIC GYMNASTICS 新体操教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
開 催 日 木曜日
料 金 入会金:3,150円 月5,250円
提 供 イーデススポーツクラブ

GYMNASTICS 体操教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
開 催 日 火曜日
料 金 入会金:3,150円 年会費:1,050円
月5,250円
提 供 力健スポーツクラブ

SOCCER サッカー教室



対 象 4歳児(年中)以上～小学生
開 催 日 水曜日
料 金 入会金:3,150円 年会費:1,050円
月5,250円
提 供 力健スポーツクラブ

課外授業をご利用される際にお願いしたい事

子どもの才能を伸ばしたいとお考えの方は、ぜひ、保護者の方も一緒に教室の内容を学んで楽しんでいただきたいと思います。保護者の方自身が興味関心のない課外授業をわが子に習わすことは、子どもの将来にプラスになりません。お父様、お母様に応援してもらい共有体験を持つ事が子どもの力となり、そのプロセスこそが大切な教育です。もし、保護者の方が未経験の教室であれば「一緒に習おう」という気持ちで課外授業にお越しください。

預かり保育(なかよしクラス)について

1号認定の子ども

お仕事をされている方や育児のリフレッシュなどの際に、保育時間終了後にご利用いただくクラスです。
年齢が違う子どもたちが一緒に過ごすことで、子どもたちの社会性も芽生えます。

■ 延長保育時間(土日・祝日除く)

保育時間終了～18時まで

18時～20時まで(1時間延長につき200円)

※18時以降はせいか保育園でのお預かりになります。
※料金の詳細については募集要項をご参照ください。

■ 夏・冬・春保美の預かり保育(土日・祝日除く)

春季休業中7日程度

夏季休業中14日程度(お盆期間除く)

冬季休業中7日程度(年末年始期間除く)

※保育時間の詳細については募集要項をご参照ください。

通園バスについて

家からは遠いけれど、せいか幼稚園に入園させたいとのご希望に応えられるよう、スクールバスを運行しています。集合時刻は地域・交通事情や子どもたちの保育時間確保の都合により、せいか幼稚園からご案内させていただきます。



緑コース(上牧・広陵方面)

上中外町橋 ▶ 松里園 ▶ たぬきさん公園 ▶ 馬見北5丁目 ▶ 馬見中丁目 ▶
香芝高校 ▶ 西真美口下 ▶ 下田東 ▶ JR香芝駅

青コース(王寺方面)

服部記念病院前 ▶ 中山台2丁目 ▶ 広瀬台3丁目 ▶ 南元町 ▶ 王寺駅前 ▶
明神4丁目 ▶ 白鳳台西 ▶ 尼寺

黄コース(真美ヶ丘・馬見方面)

五位堂駅南 ▶ 五位堂駅 ▶ 馬見北9丁目 ▶ リすさん公園 ▶ 馬見北1丁目 ▶
馬見中1丁目 ▶ 馬見南6丁目 ▶ 馬見南2丁目 ▶ 香芝2号公園 ▶
真美ヶ丘東小学校 ▶ 西真美2丁目

白コース(旭ヶ丘・高山台方面)

旭ヶ丘1 ▶ 旭ヶ丘4 ▶ 香芝北中学校 ▶ 旭ヶ丘近隣公園 ▶ 旭ヶ丘13 ▶
せんぞく公園 ▶ 香芝西中 ▶ 松かげ公園 ▶ おねたに公園

赤コース(高田・五位堂方面)

近鉄下田駅 ▶ 磯壁1丁目 ▶ 磯壁3丁目 ▶ 磯壁6丁目 ▶ 五位堂西 ▶
JR五位堂 ▶ 大和高田市役所 ▶ 内本町(マツダスポーツ) ▶ JR高田駅 ▶
高田郵便局 ▶ 馬見南3丁目 ▶ 別所 ▶ 下田 ▶ アネックス前

桃コース(二上・関屋・晴美台方面)

二上駅 ▶ 穴虫 ▶ 関屋下池 ▶ 近住公 ▶ 関屋北5丁目 ▶ 関屋北7丁目 ▶
関屋駅 ▶ ローソン香芝 ▶ 晴美台 ▶ さつきヶ丘 ▶ 福祉センター

MESSAGE TO EVERYONE



園長より

これからせいか幼稚園に通われる お子様・保護者の皆様へ

せいか幼稚園創立30周年を記念して「せいか幼稚園の歌～大好きがいっぱい～」が作曲されました。その曲はすぐに園内に子ども達の優しい歌声が響き、子ども達のお気に入りの1曲となりました。園の歌のように子ども達が、笑顔いっぱい、わくわくどきどき、先生とお話をしたり、「おはよう」「ありがとう」と挨拶をして、たくさんの友達を作り、「だいすき」を家族や友達と伝えあってほしいです。そして子ども達が、たくさんの夢とみらいに包まれながら、すくすくと育ってくれることを願っています。

そのお子様の大切な乳幼児期に過ごすせいか幼稚園は、「将来幸せになる子を育てる。将来伸びていく子を育てる」ために、今私たちにできることを大切にしています。今、私たちがしてあげられること…それも幼稚園の歌の歌詞に込められています。

「大好きな先生に抱っこされると嬉しくて・・・」

乳幼児期は包み込むような愛情でスキンシップと語りかけたつづりの子育てをするのが良いと
うかがっております。周りから無条件に認められた子ども達は、自己肯定感を持つようになり、自分が
大好きになります。自分に自信を持てるようになります。

「お～○○ちゃん、左足からズボンははいています。」と子ども達の様子を実況中継し、そこへもう一言。
「えらいね」とつけければ、褒め育ての完成です。

そしてせいか幼稚園の様々な本物の環境の中に「先生」があります。「一流の先生との関わりの中で子どもは
育つ」とあるように、子ども達にとって最も影響力を持つのは他でもない「先生」です。私達は日々研鑽を
積み、子ども達の幸せを守ることを喜びとし使命と考えております。

保護者の皆様と私たちと手と手を携えて、「大好きがいっぱい」を合言葉に、お子様を丸ごと愛し、お子様
の良い所を見つけ伸ばして参りましょう。

せいか幼稚園
園長 高谷真子

